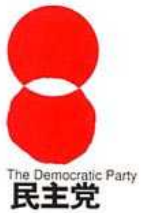


元気な草加 優しい越谷

NEWS LETTER

衆議院議員・弁護士

細川律夫



細川律夫国会事務所 TEL 03-3508-7513 FAX 03-3593-7148

細川律夫後援会本部 TEL 048-966-5115 FAX 048-965-8818

E-mail : g04091@shugi.in.go.jp ホームページ : <http://minshu.org/hosokawa/>

2007年2月14日 No.123

「格差是正国会」開幕

1月25日、通常国会が開会しました。会期は6月23日までの150日。開会早々、柳澤厚生労働大臣の問題発言もあり、波乱含みの幕開けとなりましたが、現在は衆議院で19年度予算の審議が行われています。

民主党はこの国会を「格差是正国会」と名付け、格差是正緊急措置法の提出を予定しています。

格差にはいろいろありますが、雇用分野については細川律夫代議士が担当。「はたらき方調査会」会長として、政策提言をしています。



はたらき方調査会で会長として発言する細川議員

雇用で緊急提案

国会開会前日の24日には、第2回の調査会を開き、「日本の雇用社会の歪みを正し、はたらき方を大変革する3つの緊急処方箋」をまとめ、記者発表しました。内容は、(1)長時間労働の削減と、週40時間超は割増賃金率を25%から国際基準の50%へ引き上げ、(2)すべてのパート労働者を対象とした均等待遇の義務化、(3)生計を立てられるよう地域別最低賃金1000円を目指して引き上げ、となっています。

与党は、参議院選挙を意識して、「残業代ゼロ法案」の提出を見送りましたが、これも選挙が終われば提出する可能性があります。残業代については政府・与党も割増率のアップを検討していましたが、義務化するのには月間80時間以上のみで、ほとんど実効性がありません。民主党としては、雇用の開始から終了までを定める労働契約法案の制定についても、政府案と違った提案で、非正規雇用や不安定な雇用に歯止めをかけるため、努力しています。



厚労省で記者会見する細川議員と小林議員

現在、働く人の3分の1がパート、有期、派遣、請負など非正規であり、正社員との格差は大きな問題となっています。特に、若年の人を中心に、働いても生活保護以下の暮らししかできない「ワーキングプア」の問題が生じています。これらを改善するためには、市場経済に委ねるのではなく、労働市場に政治の網をかぶせる方向で行うべきです。市場経済万能と言われているアメリカでも最低賃金を40%上げる法案が可決されています。いくらわが国が経済大国といっても、働く人たちが欧米の水準をはるかに下回っているようでは、決して自慢できません。

格差是正PTも立ち上げ

一方、菅代表代行の提案で「格差是正プロジェクトチーム」が設立され、細川律夫代議士は座長代理として、主に労働分野を担当し、どういったことを緊急措置法案に取り入れるか検討していくことになりました。ワーキングプアを含む非正規雇用が重点になります。

政治とカネの問題も

大臣や与党議員の政治団体で、事務所費を多額に支出している問題が報道されています。これを含め、政治団体の経費はあまりにも透明性を欠いているのは事実です。細川律夫代議士は、衆議院の政治倫理・公職選挙法特別委員会の筆頭理事という立場で、この問題についても、法改正を含め検討しています。現在、事務所の家賃や維持費、人件費などの経常経費について、金額を選管に届けるだけで、領収書の添付は必要ありません。政治団体であっても、通常の会社がやっていることくらいはきちんとやるべきです。民主党は、透明性を高める提案をしています。

4月に統一地方選

今年は選挙の年と言われています。まず、4月8日に県議会議員選挙が行われます。埼玉3区内では、越谷は現職の高橋つとむさん、草加も現職の山川百合子さんが民主党公認で出馬する予定です。

また、4月22日には越谷市議会議員選挙が行われます。民主党は、公認候補として現職の永井たつおさん、玉生(たまにう)芳明さん、大石みえこさん、新人の細川たけしさんの4名、推薦候補として現職の佐々木浩さん、山本まさのさんの2名の合計6名を擁立して選挙に臨みます。定数は32名ですが、40名を超える候補者による激戦になりそうです。

この度公認が決まった細川たけしさん(29歳)は、細川律夫代議士の二男で、現在代議士の秘書として活動しています。

参議院選で2人目の公認決定

民主党は、来る7月22日投票の参議院議員選挙埼玉県選挙区の候補者として、新人の行田(こうだ)邦子さんを公認しました。埼玉県の定数は3、現在は自民、公明、民主が1議席ずつ議席を確保していますが、次回選挙で与党を過半数割れに追い込むた

めには、現有議席の維持に留まるわけにはいきません。民主党は、現職ですでに公認が決まっている山根りゅうじさんに加え、行田さんを擁立し、2議席獲得を目指します。

行田邦子さんは41歳で国際基督教大学卒業。これまでは大手広告会社「電通」の会社員。女性の視点、サラリーマンの視点を兼ね備えた有望な人材です。選挙まで期間はわずかですが、一人でも多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。

賀詞交歓会晴れやかに

1月6日に越谷のベルヴィー・ギャザホールで、18日に草加のアコスホールで、それぞれ細川律夫新春賀詞交歓会を行い、どちらも400人近い人たちにご参加いただき、お陰様で盛大に会を執り行うことができました。ご参会の皆様にご挨拶を申し上げます。



上田清司県知事と細川律夫代議士

